

令和6年4月分

受付日	提案テーマ	提案内容	主管課の考え方や処理方針	主管課
4月5日	公民館とふれあいセンターの間の門扉封鎖しないで歩行者優先と書いて下さい	<p>公民館の工事に入るまで開けていた門扉が、駐車場拡大した為、車と歩行者の接触事故を防ぐ為との説明を受けました。閉鎖する勝手な行為です。ふれあいセンター前、公民館前事故が発生しそうです。いたる場所ありますよ。歩行者禁止にしないんですか。納得いきません。利用者のことも考慮してください。広報に回答ください。</p> <p>ホームページのチャットで質問についてまともに答えられないなら消去してください。</p>	<p>(健康・いきいき高齢課回答)</p> <p>わが町提案箱にご提案いただき、ありがとうございます。国道170号とかむかむプラザ（熊取町公民館）裏駐車場の間に設置しております門扉でございますが、ご指摘のとおりかむかむプラザ改修工事のため、閉鎖しておりました。改修工事も終了しましたので、門扉につきましては現在開放する方向で調整しております。</p> <p>開放後は工事前のように国道170号から駐車場への通行が可能となりますが、駐車場への出入り口となりますので、交通安全にご留意いただきますよう、よろしくお願いいたします。</p> <p>今後も施設の安全管理に努めてまいりますので、ご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。</p> <p>(広報戦略課回答)</p> <p>この度はホームページのチャット機能につきまして、ご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>より多くの質問に回答できるように、今後ホームページのチャット機能を充実させてまいりますので、ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。</p>	健康・いきいき高齢課 広報戦略課

受付日	提案テーマ	提案内容	主管課の考え方や処理方針	主管課
4月24日	生活福祉課への要望	<p>私の母は熊取で一人暮らしをしております。足が悪く、ゴミ出しをすることが難しくなってきたため、民生委員さんに相談をしました。すると、地域包括支援センターに相談するよう言われたので電話をすると、母の担当のケアマネの名前を聞かれました。折り返しの電話で「ケアマネさんは不在だったので、伝言してもらおうよう伝えました。ヘルパーのサービスがあるかもしれませんが、相談してください」とのことでした。早朝7時のゴミ出しのサービスはないだろうと思ったので、「もしなかったらどうしたらいいですか」と聞くと「ご近所の方と助け合って」とおっしゃいました。ご近所の方をお願いをすれば、すぐに解決することは十分理解しており、最終的にはそうするしかないと思っていました。最初に電話に出られた職員の方が「ゴミ出しのご相談は多くいただいておりますが、ないんです」と申し訳なさそうにおっしゃっていました。つまり、たくさんニーズがあると把握しているにもかかわらず、解決策がないので放置しているんだなと感じました。また、熊取町には地域包括支援センターが一か所しかないことに驚いています。</p> <p>行政は地域住民が抱える課題を委託している地域包括支援センターに丸投げするのではなく、民生委員、社協、自治会、地域住民等と地域を繋げ、支え合いの仕組みづくりを行い、ないなら社会資源の開発に共に取り組むべきではないでしょうか。母の場合は、ご近所の方が快く引き受けてくださいましたが、困っていると声を上げられる人はごく一部です。高齢になっても、一日でも長く希望する自宅で生活が出来るよう、環境づくりをお願い致します。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>現在、本町では可燃ごみの玄関先までの個別収集は実施しておりませんが、様々な事情により、ごみの収集場所までのごみ排出が困難な方等への対応につきましては、例えば現在のごみの収集場所をお困りの方の自宅付近へ移動・増設する等の方法などが考えられます。お体の状況などケースにより異なりますが、町としてもできる限り対応を考えさせていただきますので、環境課あてにご相談いただくようお願いします。</p> <p>もし、対象となる方が介護認定を受けている方であれば、引き続き担当ケアマネジャーと相談のうえ生活支援のサービスを受ける方法もご検討ください。</p> <p>町では誰もが支え合い・助け合いつなげるまちづくりを目標に、町・地域包括支援センターをはじめ、生活支援コーディネーターなどの地域づくりの関係者が協力し、地域支え合い体制の整備に取り組んでまいります。</p> <p>いただいたご意見につきましては、生活支援体制整備に向け、定期的な情報の共有・連携強化の場として設置されている「協議体」において共有させていただきますので、ご理解の程よろしく願いいたします。</p>	介護保険課

受付日	提案テーマ	提案内容	主管課の考え方や処理方針	主管課
4月30日	先進的な政策を！	<p>町長選挙も終わり、3月の議会を拝聴しました。日頃は、町議会議員のことは、あまり期待していなかったのですが、各議員の発言を聞いて、大変納得できるものでした。</p> <p>私は、生まれも育ちも熊取町で、藤原町長を支持していますが、今回、各議員の発言が、大変腑に落ち、如何に熊取町が、無策であるか改めて感じました。泉佐野市では、様々な先進的な施策を打ち出し、新聞でもよく取り上げられていますが、残念ながら、熊取町は、職員の処分以外、ほぼ見かけることはないです。先進的な政策は、町長だけでは、限界もあると思います。政策を担う職員の能力も大変重要です。</p> <p>知り合いの職員さんからお聞きしましたが、町長が、就任されてから、政策を担う人や側近の幹部職員さんが、異動もせず、また、副町長ですら二期目を務められているようです。それでは、新たな発想も生まれるはずもなく、イエスマンしか出来ません。組織を活性化し、職員さんの能力を最大限活かして、泉佐野市に負けない政策を打ち出し、若年層の人口を増やし、町を活性化してください。そうでなければ、維新の議員も指摘していましたが、生まれ育った熊取町が、消滅してしまいかねません。</p> <p>熊取町が、全国に誇れる町になるよう藤原町長に期待しています。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>ご意見頂きました、「組織を活性化し、職員の能力を最大限活かして、若年層を含めた人口の増加や町の活性化」につきましても、これまでも限られた人材で先進的な政策を生み出すために、機能的な組織体制や適正な人員配置に努めてまいりました。</p> <p>今後も引き続き、最適な組織体制の構築や人員配置の適正化に努めながら、更に人材育成や働き方（働きがい）改革による組織の活性化を推進し、熊取町の住民の皆さまに魅力ある先進的な政策を打ち出せるよう、職員の能力を最大限に発揮できる組織づくりを進めていきたいと考えておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p>	人事課